

【メキシコ】

7-8 月の市場動向トピックス

- 2021 年 7 月の訪日メキシコ人数は、対 2019 年同月比 94.2%減の 500 人であった。
- 2021 年 8 月の訪日メキシコ人数は、対 2019 年同月比 95.8%減の 200 人であった。
- COVID-19 の拡大により、日本政府による上陸拒否、14 日間の隔離・PCR 検査受診、査証の効力停止等の対象となっている。日本への直行便は、引き続き大幅な運休・減便となっている。

7-8 月の主なプロモーション活動

- 5、6 月に引き続き、JNTO のレップ (Representative: JNTO に代わり、現地での訪日旅行の PR 等を行う代理店) を通じて、メキシコ国内の航空会社や大手旅行会社といった旅行業界関係者 8 社にセールスクールを実施し、コロナ禍における経営状況や旅行商品の取扱い状況に関するヒアリングを行った。現地の日系旅行会社からは「現状訪日旅行はできないものの、翌年以降の訪日旅行に関する見積依頼や問い合わせが徐々に増えている。メキシコ人の旅行意欲は依然高く、富裕層はアメリカやメキシコ国内のビーチリゾートを訪問している」といった声が聞かれた。



7 月に配信したニュースレター

- メキシコ国内でも注目を集める東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会について、メキシコ市場の旅行会社やメディア向けスペイン語ニュースレター「Conexión con Japón」で取り上げたほか、7 月に新たにユネスコ世界遺産に登録された、「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」、「北海道・北東北の縄文遺跡群」、8 月に名古屋でハイブリッド開催された「世界コスプレサミット」をテーマとしたメディアピッチを通じて、7、8 月合計で、14 件の記事露出につなげた。
- 2021 年 8 月 18 日、19 日にメキシコシティで開催された MICE 専門見本市「ibtm AMERICAS」にメキシコシティ事務所設置準備室の職員がロサンゼルス事務所とともに参加した。2 日間で 47 名のエージェントが JNTO ブースを訪問し、商談では日本の国境再開時期に関する質問が多く聞かれたほか、「これまでは欧州中心のインセンティブ旅行を手配していたが将来的に日本も取扱いたいので情報を教えて欲しい」といった声が聞かれた。メキシコではリアルでの商談会が再開しており、9 月 20 日～23 日にかけてカンクンで開催される富裕旅行商談会「ILTM North America」に同事務所と準備室が参加する予定である。



ibtm AMERICAS での商談の様子